

平成 29 年 2 月 24 日
福 祉 保 健 局

食中毒の発生について

～立川市立小学校における給食による食中毒～

【探知】

2月17日（金）午後11時55分頃、都内の医療機関から東京都保健医療情報センター「ひまわり」を経由して多摩立川保健所に、「立川市内の複数の小学校の児童が救急外来に来ている。主症状はおう吐である。患者は、現在約10名だが、今後、増えると思われる。」旨、連絡があった。

【調査結果】

多摩立川保健所は、翌18日（土）午前0時55分から食中毒を疑い調査を開始

- ・ 患者は、立川市立小学校7校の児童及び教職員計521名で、2月17日（金）午前1時から、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈していた。（本日時点）
- ・ 立川市内の市立小学校20校のうち13校では、同市学校給食共同調理場が学校別にA及びBの2種類のメニューの給食を調理・提供しており、患者が発生した7つの小学校にはBメニューの給食が提供されていた。
- ・ 患者は、全員、当該施設が調理・提供した給食を喫食していた。
- ・ 患者の発症状況に、学校ごとの偏りはなかった。
- ・ 当該7校の児童、教職員が一堂に会するイベント等はなかった。
- ・ 複数の患者のふん便から、ノロウイルスを検出した。

【決定】

多摩立川保健所は、本日、下記の理由により、本件を当該施設が調理・提供した給食を原因とする食中毒と断定した。

- ・ 患者の共通食は、当該施設で調理・提供した給食の他にはない。
- ・ 複数の患者のふん便からノロウイルスを検出し、患者の症状が同ウイルスによるものと一致していた。
- ・ 患者が通学又は通勤する小学校において、感染症を疑う情報がない。
- ・ 本日、患者を診察した医師から食中毒の届出があった。

【措置】

当該施設は2月18日（土）から業務を自粛しており、都は、本日から3日間の食事の供給停止の処分を行った。

問合せ先
東京都福祉保健局健康安全部食品監視課
電話 03-5320-4410・4402・4405 (ダイヤル)
(内線)34-350・353・382 澁谷、大山、佐々木

発症関係	発症日時	2月17日午前1時から
	症状	おう吐、下痢、発熱等
	発症場所	自宅等
	患者数	患者数：521名 (多摩立川保健所の本日時点の調査結果) なお、詳細は調査中
	入院患者数	【立川市の調査結果(2月24日正午現在)】 患者総数：1,098名 (内訳) ・児童：1,019名 ・教職員：79名 入院患者数：9名(2月23日までに全員退院)
	診療医療機関数・受診者数	
原因食品	当該施設が調理・提供した給食	
病因物質	ノロウイルス	
原因施設	施設名	立川市学校給食共同調理場
	業種	集団給食(届出)
	給食供給者	立川市
	施設所在地	東京都立川市泉町1156番地14
	法人番号	9000020132021
	連絡先電話番号	042-522-6996

【備考】

主なメニュー	【2月17日(金)の給食】 ミルクパン、鶏肉のトマト煮、パセリポテト、フルーツポンチ、牛乳 【2月16日(木)の給食】 親子丼、うどん入りすまし汁、伊予かん、牛乳 【2月15日(水)の給食】 ジャージャー麺、ワンタンスープ、デコポン、牛乳
検査関係 2月24日 正午現在	検査実施機関：東京都健康安全研究センター 患者ふん便：86検体 40検体からノロウイルスを検出 (35検体は検査中) 患者吐物：1検体 ノロウイルスを検出 調理従事者ふん便：90検体 検査中(ノロウイルスは陰性) 拭き取り検体：34検体 ノロウイルス及び食中毒起因菌陰性 食品：51検体 ノロウイルス及び食中毒起因菌陰性

(参考) 東京都における食中毒発生状況(ただし本事件は含まない)

	発生件数	患者数	死亡者数
本年1月1日～2月23日まで	10件	126名	0名
(去年同期)	(19件)	(280名)	(0名)
本年2月中(23日まで)	1件	2名	0名
(去年同期)	(10件)	(74名)	(0名)